

第3回 玉野市消防本部署所再編検討委員会 議事概要

日時 令和元年5月27日(月) 14:00～15:10

場所 玉野市役所 3階特別会議室

出席者 築島 尚 (岡山大学大学院社会文化科学研究科教授) 藤田 尚徳 (玉野地区防火協会会長)

河本 泰輔 (岡山県消防保安課長) 中根 正雄 (玉野市消防団長)

太田 通雄 ((株)三井 E&S ホールディングス玉野総合事務所 自衛消防隊長)

森永 美代子 (玉野市婦人協会会長) 近藤 寿子

飯尾 美代子 (玉野市地域包括支援センター次長)

岡崎 幸生 (東兎中学校区 東兎地区コミュニティ協議会 会長)

立花 美雄 (山田中学校区 山田地区コミュニティ連絡協議会 会長)

東山 明正 (宇野中学校区 築港西コミュニティ協議会 会長)

江田 康夫 (玉中学校区 玉地区コミュニティ協議会 会長)

田中 徹 (日比中学校区 渋川連合自治会 会長)

大西 敏夫 (荘内中学校区 荘内連合自治会 会長)

瀬良 一成 (八浜中学校区 見石ニュータウン自治会 会長)

オブザーバー 末森 良介 (玉野警察署 副署長) 代理 齊藤 敏幸 (玉野海上保安部 次長)

事務局 桑折 恭平 (政策財政部長)

松岡 秀樹 (消防長)

藤原 太 (消防本部次長)

井上 潤一 (消防総務課長)

和田 孝 (消防総務課参事)

中嶋 英生 (財政課長)

津田 岳史 (財政課長補佐)

議事の概要

1 開会

2 消防長あいさつ

3 委員紹介

人事異動に伴う委員紹介、岡山県消防保安課 課長 河本 泰輔様。

消防本部 次長 藤原 太。

大西 英利様は欠席。

4 議事進行

委員長 「第2回検討会依頼資料」について、事務局から説明をお願いします。

事務局 これまでの検討経緯及び前回依頼資料について

※資料(1)(2)により事務局説明

委員 本署のカバー範囲及び人口を確認したい。

事務局 別添資料「署所管轄別基礎データ」の本署部分をご確認ください。

- 事務局 署所再編の具体的なイメージについて
※資料（３）により事務局説明
- 委員 出張所には常時４～５名配置されているという説明だが、消防車には何名乗って出動するのか。同時に救急事案が発生した場合、１名で出動するのか。
- 事務局 火災時はポンプ車と救急車に分かれて乗車し、全員で出動します。
救急活動は３名で行うことが消防法施行令で定められているため、その際に救急が必要なのであれば、別の署所から応援してもらいます。１名で出動することはありません。
- 委員長 仮に２出張所になる場合、救急車を２台配置できるという認識で良いですか。そう考えると３出張所案より２出張所案の方が有力になると思います。
- 事務局 お見込みのとおりです。
- 事務局 署所再編による影響について
※資料（４）により事務局説明
- 委員長 ３出張所では２台救急車が配置できないことをふまえて２出張所の視点で再編案を検討したという理解で良いですか。
- 事務局 お見込みのとおりです。
- 委員長 署所の場所としては市の真ん中は深山公園、東は山田、西は玉原という提案ということで良いですか。
- 事務局 お見込みのとおりです。
- 委員 先日玉地区コミュニティの皆に再編の説明をしたが、直近で６件火災が起こっており、その際、類焼も起こっているが、再編案の場所だと玉地区は２署所の境目になるのでその場合、どちらの署所から出動されるのか、到着が遅くなり類焼が防げないのではないかという心配があるという声を受けた。
今まで火災が起こった場合、本署からの出動だけだったという声もあるが、どうか。
- 事務局 類焼についてですが、入電時に相当延焼しているようですと、類焼は防ぐことができません。そのことは資料に落とし込めていませんのでご了承ください。また、類焼を防ぐため、今後も通報はなるべく早くお願いします。
また、火災が起こった場合の体制について、今後も検討しますが、現在でも同時に複数の署所から何台も出動しています。１軒全焼する程の火災であれば、署所及び消防団の車両が出動し、最低１０台は現場に集まります。今後も複数の署所や消防団から出動しますのでご安心ください。
- 委員 荘内は本市現場到着時間平均の６．４分から外れる。
- 事務局 あくまで平成３０年の平均時間を落とし込んだ資料になります。必ず出動しますのでご安心ください。
- 委員 荘内は朝の通勤時間になると秀天橋まで渋滞し、農道も通勤に使われているが、朝の通勤具合を調べたのか。また通学路が長いと、荘内出張所に子どものトイレもあ

るのでそれについても考慮してほしい。

- 事務局 建物をすぐに取り壊すということではありません。トイレの件も検討します。
- 委員 再編案を聞いていて、素人目には良くなると思うが、プロの目で心配なことはないのか。
- 事務局 署所からの距離が遠くなる地区は増えますが、救急で出動し、出払って留守になる時間が多い現在、署所数を減らし、人員と救急車を増加した体制を整えることで救急も消防も次の隊の出動が可能になります。総合的に考えると到着時間も早くなると考えます。
- 委員 市民病院からの転院搬送について、署所が3箇所になることで、遠くなり、困ることはないのか。
- 事務局 到着までは遠くなりますが、総合的にはよくなると考えます。
- 委員 築港1丁目の救急事案が多い理由は何か。
- 事務局 中央病院からの転院搬送や直島での事案と考えられます。
- 委員 転院搬送とは緊急案件か。
- 事務局 基本的には緊急案件です。
- 委員 救急救命士数は何人か。
- 事務局 実働21名が交代で勤務しています。
- 委員長 消防本部から具体的な再編整備のイメージがありましたので、各コミュニティからご出席されている委員の皆様には、各コミュニティで情報共有をしていただき、その際に出た意見を次回の検討委員会においてご報告いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。
- 委員 中学校区の代表として出席しているので各コミュニティ会長の意見をとりまとめるのは難しく責任が重い。
- 委員 コミュニティ協議会の会長に検討委員会で決定したことを消防本部から説明してほしい。
- 委員 市民センターの再編と同様にセンターを中心として説明した方が隔々に行き渡るのではないか。
- 委員 意見を聞く範囲として、自治会長又は市民全員のいずれなのか。
- 委員長 検討委員会の位置づけを明確にする必要があると感じました。コミュニティの意見を先にもらう方法と検討会でできる範囲の検討を行った結果を、後からコミュニティに報告する方法があると思いますが、事務局としてどちらが良いでしょうか。
- 事務局 検討委員会には地区の代表の皆様が集まってもらっていますので、検討委員会で大筋を決めて、市民に報告したいと思います。
- 委員長 それではまず、検討委員会の意見を出し、その後、必要があれば市民に周知する方向にしたいと思います。委員の皆様には身近な方の意見を集約して、事務局に提出してください。
- 事務局 この後、事務局から委員の皆様が意見内容を記入するための用紙をお配りします。いただいたご意見等につきましては、事務局でとりまとめ、次回検討委員会における

資料として提出するようにいたします。

提出方法につきましては、FAX、最寄りの消防署又は出張所にご提出をお願いします。

委員
事務局
委員長

コミュニティに説明する資料は本日の資料で良いのか。

問題ありません。

それでは、次回の検討委員会では、各コミュニティから出していただいた意見等をふまえて、再編整備の方向性について引き続き検討を行いたいと思います。

また、今後のとりまとめに向けて、次回の検討委員会において事務局から報告書の骨子案を提出してもらい、あわせて検討したいと考えますが、委員の皆様はいかがでしょう。

委員

署の再編場所について、最初からみやま公園案だけ出されていると、これで了承しろ、と言われている感じがある。

コミュニティに説明する際、深山公園ありきに捉えられても説得できない。

委員長

次回深山公園を提案した理由を再度示してください。

委員

何カ所か候補がある中で、深山公園を提案した理由を示してほしい。

事務局

市の真ん中であること等があり、部内で検討した結果、深山公園を提案しました。次回再度お示しします。

委員

救急のサイレンは救急車が停止して鳴らした場合、何メートル聞こえるのか。

委員長

騒音の関係での質問ですか。

委員

お見込みのとおり。

事務局

道路交通法に基づいた音量としているが、メートル数は現時点でお答えできない。

オブザーバー

基準となる単位はデシベルであるため、メートルではお答えできません。

地形、場所、家の中か外かなどによって異なります。

委員長

ほかに意見はありませんか。

委員

意見なし。

事務局

次回委員会開催予定日時は7月8日月曜日の14時です。

5 閉会